



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校

令和8年 3月18日発行

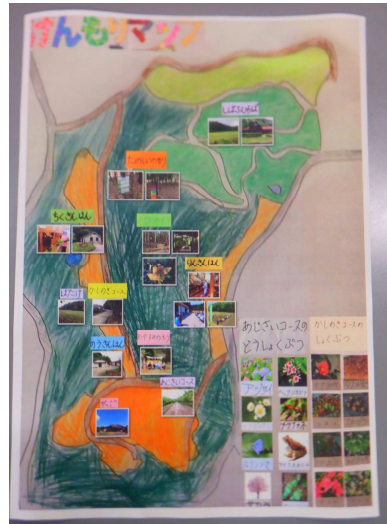
健康の森学園支援学校の5つの特色である「広大な自然」「学・舎連携」「学・施連携」「きめ細やかな指導」「地域とのつながり」を学校経営の柱に据え、今年度もいろいろな教育活動に取り組んできました。その中の一部ですが、子どもたちの生き生きとした姿を紹介します。

広大な自然

11月にここで紹介した中学部2年生の『ひみつのもり』はチラシを作り、学園のみんなに紹介し、みんなの楽しみ場所になりました。『木のおもちゃ』を作った小学部2・3年生は、自分たちの作った『木のおもちゃ』も『ひみつのもり』に置いてみんなに遊んでもらうことを考えました。さらに、小学部4・5年生も参加して『ひみつのもり』の近くに『ひみつきち』を造ることになりました。題して『ひみつ基地大作戦』、雪の降る中、竹でドームとトンネルの骨組みを造りました。春になったら、ツタや植物を植えてドームとトンネルにする予定です。



ひみつのもり



けんもりマップ

の作った『木のおもちゃ』も『ひみつのもり』に置いてみんなに遊んでもらうことを考えました。さらに、小学部4・5年生も参加して『ひみつのもり』の近くに『ひみつきち』を造ることになりました。題して『ひみつ基地大作戦』、雪の降る中、竹でドームとトンネルの骨組みを造りました。春になったら、ツタや植物を植えてドームとトンネルにする予定です。

中学部1年生は、『もりのがっこう』で健康の森について調べ、2年生の作った『けんもりマップ』に新たなコースを追加した『けんもりマップ』を作りました。

子どもたちの健康の森の自然を生かした活動はどんどん拡がり、来年度にも続いていきます。健康の森学園のみんなだけでなく、交流校や地域のみなさんにも楽しんでもらえる『もり』になるといいですね。



木のおもちゃ



トンネル



ドーム

地域とのつながり

3月7日(土)新見市役所議場で、新見市内の高校・大学の生徒と学生による「若者議会」が開かれました。本校からも高等部3年生3名が登壇し、市議会議員の方々に向けて次の3つの提案をしました。

- ①働く場所を増やしてほしい(就職先・実習先の開拓、障害理解促進)
- ②ずっと働きつづけるための助けがほしい(就労定借支援の充実)
- ③一人で自由に出かけたい(公共交通機関の利便性向上)

自分たちの進路を決定していく中で課題に思ったこと、今後希望することを先生と一緒にまとめました。堂々とした発言は、議員のみなさんにしっかり届き、今後の政策課題として検討してくださいませ。

